

月高だより

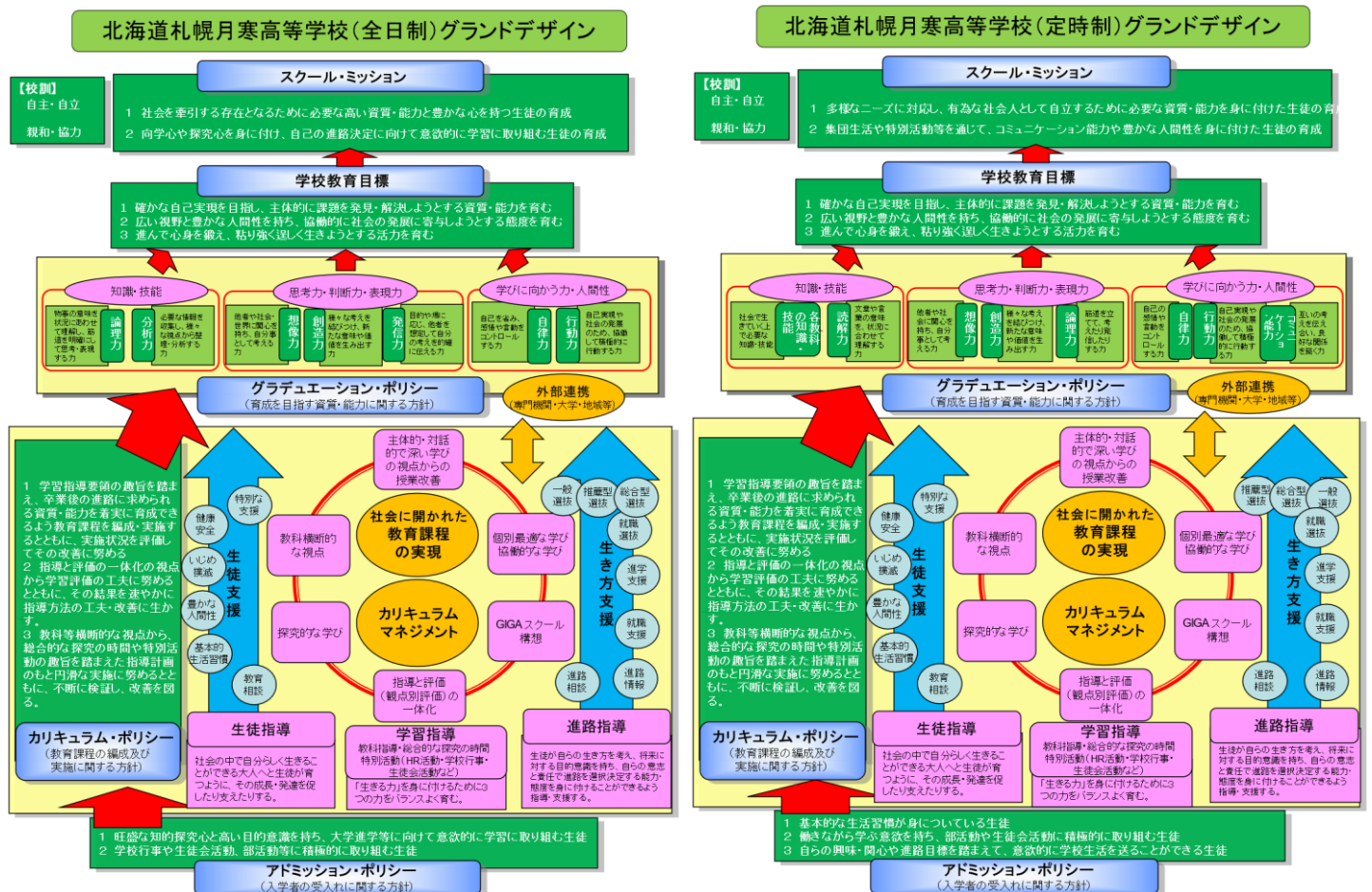
北海道札幌月寒高等学校
第 43 号
令和 7 年 6 月 20 日発行
発行者 校長 三 村 素 道

■本校のグランドデザイン

現在、世の中は成熟社会を迎えるとともに、デジタル社会となってきました。特に日本社会においては、世界 1 位の少子高齢化、異常気象・地球温暖化、猛烈なスピードの技術革新が進み、あらゆるものが多様化、複雑化、変化しやすい「正解のない」時代になってきています。過去の経験では解決できない課題が山積する中で、知識をベースに新たなものを創造していかなくてはならない世の中です。これからの世の中では、様々な情報を集め、自らの頭で考え、他者と協働し、自分や他者が納得できる「納得解」を生み出していくことが必要とされるということです。この社会の変化を見据え、本校教職員は、知識や情報、そして方法を常にアップデートしていく必要性を強く感じているところです。

下に示すのは、本校全日制及び定時制のグランドデザイン（学校教育に係る全体構想）となります。全日制・定時制それぞれの 3 つのポリシーすなわち、アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）、グデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）、学校教育目標、校訓、スクール・ミッションを示しています。紙面が小さいため見づらく申し訳ありませんが、学校 HP にも掲載しておりますので、是非ご確認ください。

ご覧のように、本校では、「アドミッション・ポリシーで示された生徒像をもつ入学生に対し、カリキュラム・ポリシーに沿って学校教育目標に示された教育活動を行い、グデュエーション・ポリシーに示された全日制では 7 つ、定時制では 8 つの資質・能力を育成することで、スクール・ミッションに示された生徒像の育成」を最上位目標として教育活動を実践するとともに、評価、改善を行っています。



■ **壮行会** 5月9日、全日制では壮行会を開催し、5月中旬から始まる高体連・高野連札幌支部大会、高文連大会等に出場する各部活動を全校生徒で激励しました。副校長と生徒会長の激励の言葉に続いて、各部活動からの決意表明、選手宣誓のあと、全校生徒で校歌を斉唱しました。

■令和7年度学校経営シラバス

次に示した学校経営シラバスは、本校の最上位目標を示したグランドデザインを具体化し、それぞれの対象に対する「目標」と「目標達成のための評価の観点」を示したものとします。こちらをたいへん見づらく申し訳ありませんが、学校ホームページにも



掲載しておりますので是非ご覧ください。

学校経営シラバスの構成は、教育活動と学校運営の2つからなり、教育活動においては、学習指導、生徒指導、進路指導、健康・安全指導を対象に、学校運営に関しては、運営、連携、働き方改革を対象としています。例年12月頃に実施する学校評価は、これらの「目標達成のための評価の観点」に基づいて生徒、保護者の皆様、地域の皆様に評価していただくとともに、本校教職員も評価を行い、更なる改善を図っていくことになります。生徒たちがよりよい教育活動に主体的に生き生きと取り組んでいくことができるよう、ご協力よろしく願いたします。

令和7年（2025年）度 学校経営シラバス				令和7年（2025年）度 学校経営シラバス				
北海道札幌月寒高等学校（全日制）				北海道札幌月寒高等学校（定時制）				
【校訓】 自主自立 親和協力	【スクール・ミッション】 (1) 社会を牽引する存在となるために必要な高い資質・能力と豊かな心を持つ生徒の育成 (2) 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成	【学校教育目標】 (1) 確かな自己実現を目指し、主体的に課題を発見・解決しようとする資質・能力を育む。 (2) 広い視野と豊かな人間性を持ち、協働的に社会の発展に寄与しようとする態度を育む。 (3) 進んで心身を鍛え、粘り強く進んで生きようとする活力を育む。 【育成を目指す資質・能力】 ＜知 識・技 能＞ ○論理力 ○分析力 ○思考力・判断力・表現力＞ ○想像力 ○創造力 ○発信力 ＜学びに向かう力・人間性＞ ○自律力 ○行動力		【校訓】 自主自立 親和協力	【スクール・ミッション】 (1) 多様なニーズに対応し、有為な社会人として自立するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成 (2) 集団生活や特別活動等を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成	【学校教育目標】 (1) 確かな自己実現を目指し、主体的に課題を発見・解決しようとする資質・能力を育む。 (2) 広い視野と豊かな人間性を持ち、協働的に社会の発展に寄与しようとする態度を育む。 (3) 進んで心身を鍛え、粘り強く進んで生きようとする活力を育む。 【育成を目指す資質・能力】 ＜知 識・技 能＞ ○各教科の知識・技能 ○読解力 ○思考力・判断力・表現力＞ ○想像力 ○創造力 ○論理力 ＜学びに向かう力・人間性＞ ○自律力 ○行動力 ○コミュニケーション力		
		【評価の観点】 ○カリキュラム・ポリシーに則った教育課程の編成及び実施 ○卒業後の進路に求められる資質・能力を着実に育成できる教育課程を編成・実施し、グラデュエーション・ポリシーに示された7つの資質・能力を育成しているか ○指導と評価の一体化の観点から、観点別評価を適切に実施し、指導方法の工夫・改善に生かすことができたか ○教科横断的視点から、総合的な探究の時間を中心に、3年間を見通した探究的な学びの充実が図られたか ○生徒による授業評価の実施、分析を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」に係る77(F・A・T・P・C)の観点からの授業改善が図られたか ○「令和の日本型教育」に示された個別最適な学びと協働的な学びの実践、及びそれらを支えるICTの有効活用				【評価の観点】 ○カリキュラム・ポリシーに則った教育課程の編成及び実施 ○卒業後の進路に求められる資質・能力を着実に育成できる教育課程を編成・実施し、グラデュエーション・ポリシーに示された8つの資質・能力を育成しているか ○指導と評価の一体化の観点から、観点別評価を適切に実施し、指導方法の工夫・改善に生かすことができたか ○教科横断的視点から、総合的な探究の時間を中心に探究的な学びの充実が図られたか ○生徒の実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」に係る77(F・A・T・P・C)の観点からの授業改善を図り、コミュニケーション能力を育成できたか ○生徒の実態を踏まえ、個別最適な学びと協働的な学びの実践、及びそれらを支えるICTの効果的に活用できたか		
評価対象	中 期 目 標	今年度の目標		評価対象	中 期 目 標	今年度の目標		
教育活動	学習指導	○カリキュラム・ポリシーに則った教育課程の編成及び実施 ○卒業後の進路に求められる資質・能力を着実に育成できる教育課程を編成・実施し、グラデュエーション・ポリシーに示された7つの資質・能力を育成しているか ○指導と評価の一体化の観点から、観点別評価を適切に実施し、指導方法の工夫・改善に生かすことができたか ○教科横断的視点から、総合的な探究の時間を中心に、3年間を見通した探究的な学びの充実が図られたか ○生徒による授業評価の実施、分析を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」に係る77(F・A・T・P・C)の観点からの授業改善が図られたか ○「令和の日本型教育」に示された個別最適な学びと協働的な学びの実践、及びそれらを支えるICTの有効活用		教育活動	学習指導	○カリキュラム・ポリシーに則った教育課程の編成及び実施 ○卒業後の進路に求められる資質・能力を着実に育成できる教育課程を編成・実施し、グラデュエーション・ポリシーに示された8つの資質・能力を育成しているか ○指導と評価の一体化の観点から、観点別評価を適切に実施し、指導方法の工夫・改善に生かすことができたか ○教科横断的視点から、総合的な探究の時間を中心に探究的な学びの充実が図られたか ○生徒の実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」に係る77(F・A・T・P・C)の観点からの授業改善を図り、コミュニケーション能力を育成できたか ○生徒の実態を踏まえ、個別最適な学びと協働的な学びの実践、及びそれらを支えるICTの効果的に活用できたか		
	生徒指導	○豊かな人間性を育む発達支持的な生徒支援・生徒指導 ○基本的な生活習慣の確立に努め、自ら規範意識をもって自己管理できる能力の育成 ○特別活動や課外活動等を通じた主体性や社会性の育成 ○いじめの撲滅			生徒指導	○豊かな人間性を育む発達支持的な生徒支援・生徒指導 ○基本的な生活習慣の確立及び、集団生活の規律や協調、責任を重んじる態度の育成 ○特別活動や課外活動等を通じた社会性や主体性の育成 ○いじめ撲滅に向けた取組の徹底		
	進路指導	○主体的な進路選択と個々の進路実現を目指す進路支援・進路指導 ○進路相談や進路学習を充実させ、自己理解に基づく主体的な進路選択の促進 ○学年や教科との連携を密にし、生徒一人一人の能力・適性に応じた進路実現の支援 ○低学年から進路意識の高揚を図り、計画的に進路実現に取り組む態度の育成			進路指導	○主体的な進路選択と個々の進路実現を目指す進路支援・進路指導 ○生徒が主体的に進路実現を目指せるよう、早期からの進路指導の実施 ○生徒の能力や適性の的確な把握 ○生活の能力や適性による進路意識の醸成 ○保護者・地域・雇用主・外部支援機関との連携に基づいた最善の進路実現		
	健康・安全指導	○自他の健康と安全を旨とする健康支援及び健康・安全指導 ○学年・分室並びに家庭・地域社会との連携を密にして健康支援及び健康・安全指導の充実及び事故の未然防止 ○心のふれあいを基盤とする教育関係の推進及び、生徒理解の深化 ○環境変化に係る指導の充実及び、自然や公共物を大切にすることの徹底			健康・安全指導	○自他の健康と安全を旨とする健康支援及び健康・安全指導 ○心身の調和のとれた健全な生徒の育成 ○健康的で安全な学習環境の整備及び、情報を活用した、生徒理解の深化 ○家庭や地域、関係機関との連携による交通事故等の防止		
学校運営	運営	○学校課題の共有及び課題解決に向けた協働体制の充実 ○PDCAのマネジメントサイクルによる教育活動の改善・充実 ○組織的・機能的な協働体制の充実		学校運営	運営	○学校課題の共有及び課題解決に向けた協働体制の充実 ○PDCAのマネジメントサイクルによる教育活動の改善・充実 ○組織的・機能的な協働体制の充実		
	連携	○保護者・地域、関係機関等との効果的な連携体制の充実 ○関係機関との連携による教育活動や諸行事の円滑な運営 ○地域や保護者への教育成果の周知及び普及			連携	○保護者・地域、関係機関等との効果的な連携体制の充実 ○関係機関との連携による教育活動や諸行事の円滑な運営 ○地域や保護者への教育成果の周知及び普及		
働き方改革	働き方改革	○健康でやりがいを持って勤務する合理的・機能的な労働環境 ○「北海道アクション・プラン」の推進		働き方改革	働き方改革	○健康でやりがいを持って勤務する合理的・機能的な労働環境 ○「北海道アクション・プラン」の推進		
	働き方改革	○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか			働き方改革	○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか ○心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行い自律性を育むことで、事故の未然防止に努めたか		

■羽ばたけ鴻鵠、全国に～今年度 全道・全国大会での活躍

部活名	大会名	期日	結果
囲碁	高文連全道囲碁選手権大会	5月22日(木) 23日(金)	2年 松本さん 優勝(8/4～6 全国大会(東京都・日本棋院) 出場権獲得)
アーチェリー	高体連アーチェリー選手権大会	5月28日(水) ～30日(金)	3年 紺野さん 個人第3位(8/6～8 全国大会(山口県・岩国市) 出場権獲得)

■今後の行事予定

全日制			定時制		
7月	10-12 学校祭、14 振替休業日、17 全国壮行会 24 休業前集会、26-30 前期夏期講習		10 映画鑑賞、11 遠足(ルスツリゾート)、17 就業体験・ボランティア、18 避難訓練、22 終業式		
8月	1-5 後期夏期講習、13-15 学校閉庁日、21 休業明け集会・実力テスト		13-15 学校閉庁日、22 始業式、25 生活体験発表校内発表会、29 計算コンクール		

●本校ホームページもご覧ください。➡

<http://www.sapporotsukisamu.hokkaido-c.ed.jp/>➡



●本校への応援やご意見などのメッセージなどを右のQRコードまたは、下のアドレスよりお寄せください。➡

<https://forms.gle/iD4c0bHyvqSNvGGy7>➡

